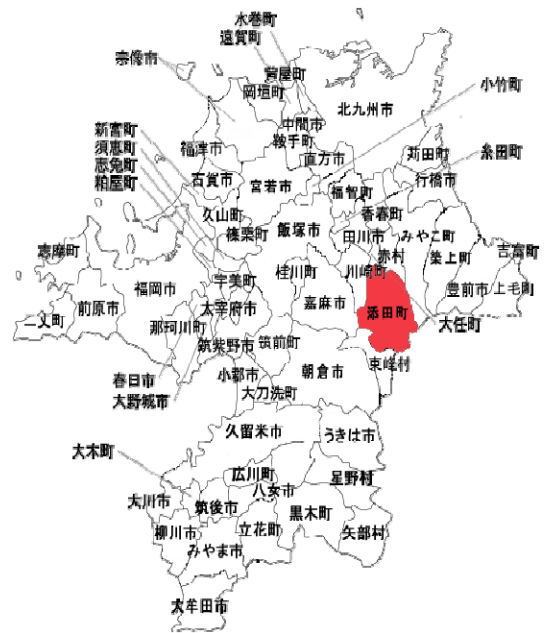


計画の名称	添田町鳥獣被害防止計画
対象鳥獣 計画期間 対象地域	イノシシ、ニホンジカ 平成20～22年度 福岡県添田町

〈地域の位置〉



被害の概要

- ・ イノシシ
水稲の倒伏や食害、山間部での野菜の食害
冬期は住宅地においても野菜の食害が発生
- ・ ニホンジカ
スギ、ヒノキの皮剥による被害や水稲、野菜の食害
自動車との接触事故も発生

被害額等の現状値と主な被害軽減目標

	現状値(H19年度)	目標値(H22年度)
イノシシ	519万円	360万円
シカ	2,587万円	1,550万円

被害防止策の課題

- ・ 狩猟者の高齢化等による捕獲の担い手不足
- ・ 森林の荒廃、休耕田の増加による緩衝帯減少に伴う被害の拡大

今後の取組方針

- ・ 鳥獣被害対策実施隊の編成、捕獲の担い手の育成による捕獲体制の整備
- ・ 再利用を推進するための加工処理技術研修会の開催
- ・ 地域住民による放任果樹の除去、刈払い等による生息環境整備

具体的な取組の概要

- ・ 地域住民の狩猟免許取得の推進及び捕獲機材（箱ワナ、囲いワナ）の整備
- ・ 町職員と猟友会会員からなる鳥獣被害対策実施隊による捕獲及び被害防止施策の普及啓発
- ・ 侵入防止柵（シカ用に使用済み海苔網の再利用：毎年1.8km）の整備

主な被害防止対策の実施体制

添田町有害鳥獣対策協議会
（構成員：町、添田猟友会、田川農協、添田町森林組合）

鳥獣害防止総合対策事業による取組推進（平成20年度）

- ・ 連絡協議会の開催
- ・ 講習会の開催
- ・ ワナ購入